

4~6月の臨時休業中および学校再開後の教育活動や学校の対応についての アンケート結果(生徒)

京都市立日吉ヶ丘高等学校

実施期間：令和2年7月15日～31日

回答人数：682名(1年241名, 2年212名, 3年229名)

- 1 臨時休業中に学習を継続するために、授業の代替として、授業時間数に相当する課題を課しましたが、課題の量についてどのように感じましたか。

	全学年	1年	2年	3年
多い	535	202	164	169
適切	139	38	46	55
少ない	8	1	2	5

- 2 臨時休業中に学習支援としてGoogle Classroomを導入しましたが、どのように感じましたか。(複数回答可)

	全学年	1年	2年	3年
学校や教科からの連絡事項が分かりやすかった	316	116	91	109
先生と連絡が取りやすかった	177	79	43	55
先生に質問しやすかった	83	32	18	33
あまり活用できなかった	236	75	87	74
ログインできないトラブルが多かった	96	36	14	46
その他	31	6	8	17

- 3 臨時休業中に質問対応などのためにGoogle Classroomで時間割に沿って学習支援を行ったことについてどう思いましたか。(複数回答可)

	全学年	1年	2年	3年
生活にリズムができた	278	100	85	93
計画的に学習ができた	184	82	42	60
教科担当の先生に質問ができるよかったです	103	38	27	38
自分の学習ペースが妨げられた	150	42	50	58
1日7時間画面の前に座っているのは疲れた	204	86	52	66
その他	24	4	13	7

- 4 臨時休業中に一部の教科においてビデオ通話システムMeetでオンライン授業を実施したことについてどう思いましたか。

	全学年	1年	2年	3年
よかったです	193	84	49	60
ややよかったです	306	113	75	118
あまりよくなかったです	79	26	24	29
よくなかったです	21	9	6	6
参加していないので分からぬ	83	9	58	16

- 5 臨時休業中にビデオ通話システムであるMeetで個人面談を実施したことについてどう思いましたか。

	全学年	1年	2年	3年
よかったです	213	95	31	87
ややよかったです	255	112	49	94
あまりよくなかったです	41	17	11	13
よくなかったです	14	6	5	3
参加していないので分からぬ	159	11	116	32

6 臨時休業中の学習支援としてスタディサプリを導入しましたが、どのように活用しましたか。(複数回答可)

	全学年	1年	2年	3年
授業代わりに活用した	154	74	46	34
課題として活用した	244	96	79	69
自分の勉強のために活用した	267	106	67	94
先生との連絡手段(メッセージ)として活用した	65	12	28	25
活用しなかった	154	74	46	34
その他	7	3	3	1

7 学校再開への準備期間として、6月第1週(6/1~6/5)にスタディサポート、模試を実施したことについてどう思いますか。

	全学年	1年	2年	3年
よかったです	136	46	31	59
ややよかったです	315	131	88	96
あまりよくなかったです	149	41	53	55
よくなかったです	82	23	40	19

8 毎日の健康観察に関してスマートフォン等を利用して入力する形についてどう思いますか。

	全学年	1年	2年	3年
手軽である	200	84	63	53
面倒である	370	121	116	133
どちらでもない	106	34	30	42

9 4~6月の間に本校としての感染症防止の対策や対応についてホームページで情報発信を行ってきましたが、十分な情報提供ができていたと思いますか。

	全学年	1年	2年	3年
できている	265	168	77	91
まあまあできている	340	221	107	113
あまりできていない	59	42	23	19
できていない	18	11	5	6

10 学校再開後の感染防止対策として、日々の検温、アルコール消毒、簡易パーテーションの設置等の対策を講じていますが、十分な対策だと思いますか。

	全学年	1年	2年	3年
十分である	338	140	94	104
まあまあ十分である	278	81	98	99
あまり十分ではない	47	12	15	20
不十分である	19	8	5	6

生徒の皆さんへ

アンケートへの回答、ありがとうございました。全体を通して、4~5月休校の際の学校の対応に関して、肯定的な意見が多くみられました。学校としてもGoogle Classroomやスタディサプリの導入をはじめ、手探りではありましたが様々な対応をしたことに対して生徒の皆さんのが理解してくれ、一定の効果があったと実感しています。

休校中の課題が多くかった、との回答数が多くかったことについては、授業の代替として各教科の時間数相当の課題が数週間分まとめて出されていたこともあり、家庭において生徒一人で勉強することは大変だったことが伺えます。もしも、今後、再び休校になる場合には、すぐにGoogle Classroomで課題を配信し、少しづつ課題に取り組んでもらえるようにするなど、できるだけ工夫した形で対応していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応は続きます。一人一人が感染防止を意識した行動をとっていくことが大切です。改めてなぜ、このような対策が必要か、各自で考えてほしいと思います。そして、毎日の検温等の健康観察や手指の消毒、マスクの着用、パーテーションの適切な使用等を心がけるようにしてください。